

# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.119 2023年7月号

倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60  
TEL 086-444-3212  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

## コープリハビリテーション病院に赴任 中角祐治医師 〈整形とリハビリに増す厚み〉

1981年に山形大学を卒業後、整形外科・リハビリテーション科医として、山形大学整形外科助手、新潟市民病院理学療法科部長、兵庫医科大学リハビリテーション部講師等を経て、本年度から吉備

国際大学特任教授をしています。当院では第1、3、5月曜に外来を担当させていただいています。様々な障がいをお持ちの患者様が利用されていること、そして高機能病院を含めた地域の医療・福祉機関と連携した実際のシステムが構築されていることに感心しています。医療技術は目まぐるしく進歩していますが、まだまだ治すことができない疾病が多数あります。当院が目指している医療を実現するための1つの歯車として、少しでも役に立つ仕事ができたらと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



リハビリ利用者様宅への往診

## 在宅で看不れない医療密度の高い方も 安心して生きる療養病棟を目指して

【自宅で介護するのは大変な医療行為】

近年、褥瘡処置・経管栄養・喀痰吸引・難病・抑うつ症状など、自宅でご家族が面倒を看ることがとても大変な方が増えています。療養病棟ではこのような介護度も高く、医療行為の必要

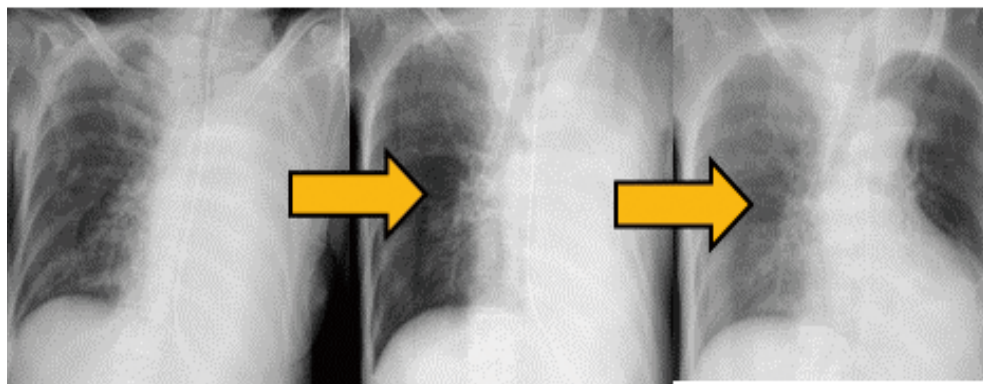
な方が多く入院されています。

【褥瘡の治癒や肺炎予防のため】

褥瘡や術創部などの処置に看護師2名で午前中いっぱいをかけています。入浴の時はより清潔が保てるように時間にも工夫をして



半腹臥位療法にて褥創と肺炎の同時治療



1ヶ月半で左無気肺は改善

います。寝たきりで痰が多い方は窒息や肺炎のリスクがあるため、吸痰や体位変換を組みあわせていきます。褥瘡と肺炎を同時に起こされた方も居られ、経過をまとめ学会で発表した方も居られます。

### 【食事摂取が困難な方のために】

病気や障害により口からの食事が難しい方も居られます。その方には経鼻・経腸などの経管栄養を行います。栄養を詰所で準備、各部屋へ配置、実際の注入、誤嚥防止のための姿勢の確保、使用後の清潔など、大変な内容ですが安全面を考慮すると気は抜けません。



各部屋に職員が個別に準備



栄養が安全に注入できるか最終チェック

### 【ご家族の対面が短時間から再開に】

5類移行に伴い、当院でも徐々にご家族と会えるようになります。職員と話す時とは異なる表情も見え、日常が戻りつ

つあると実感出ています。ご家族の方から「ようやく会えました」「ここで看でもらって良かった」「ありがとう」などの声をかけて頂き、日々は大変だけど報われた気がします。

自宅で大変な思いをされているご家族はまだまだ居られると思います。もしも、利用を悩まれているのであれば相談にお越し下さい。

(コープリハビリテーション病院 5階病棟 師長 石原浩子)

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



利用者さんと一緒にカレンダー作り



外出して花壇までお散歩

# 高校生が老健あかねに介護実習 倉敷中央高校介護実習

5月23日から6月9日までの13日間、倉敷中央高等学校3年生3名が老健あかねに介護実習に來られました。

今回の実習では介護計画の立案から実施・評価までを短い期間で行いました。利用者様の思いに寄り添った介護計画にする為に、積極的に受け持ち利用者様とコミュニケーションを図っていました。

情報の整理を行い利用者様の思い・ニーズを把握した上で、介護計画に思いを反映するにはどうしたら良いのか戸惑う様子も見られましたが、実習生らしい計画を作成する事が出来ました。

そして自分の立案した介護計画を実際に実施することで、利用者様の反応や気持ちの変化、負担などにはじめて気付くことが出来ました。

実際に介護現場で実習に臨むことで、学校では学ぶことの

出来ない気づきがたくさんあります。

実際に利用者様から学ぶことの大切さに学生も気付けたのではないかと思います。

今回の実習での経験を活かし、立派な介護福祉士になって欲しいと思います。

(老健あかね  
介護福祉士 塚本 光)



新人発表をしている筆者(右)

## 本人の興味に促した介入で記憶想起が改善 Sリハビリ新人発表を経験してS

なった症例を発表しました。

記憶がなかなか定着しない課題があり、その解決のため慣れ親しんだ自宅への訪問や本人の関心事(売店買物・散歩)を軸にして介入しました。

結果、課題の認識ができ記憶の代償手段を獲得する事ができました。今回の経験で個人に合わせたリハビリ内容の工夫や在宅復帰のために見るべき視点を学ぶことができました。

この経験を活かし今後よりハ職員の一人として在宅復帰に貢献していきたいです。

(コープリハビリテーション病院  
言語聴覚士 岡崎明日香)



○お問い合わせ先  
倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-444-3212(代表)  
受付時間 平日 9:00~16:30  
土曜日 9:00~12:00  
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町1-60  
ホームページ: <http://coopreha.jp/>  
メールアドレス: [info@coopreha.jp](mailto:info@coopreha.jp)  
広報委員会  
発行責任者 笹館 勝人

診療表						
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212]				老健あかね [086-446-6541]		
診療時間	外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健幸アップ 教室	訪問 リハビリ
午前 9:00~ 12:30	14:30 ~ 15:00		午後	9:00 ~ 16:50	9:30 ~ 11:00	
月	第1・3・5 中角			○		○
火	渡辺 (予約制)	○ (予約制)	滝本 (予約制)	○		○
水	飯塚			○		○
木	太田		滝本 (予約制)	○		○
金	香口			○		○
土						○

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平日	9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00
	日・祝日	休み

## 新入職員紹介



コープリハビリテーション病院  
3階病棟 看護師  
三宅 碧



コープリハビリテーション病院  
3階病棟 看護師  
小川 智哉



コープリハビリテーション病院  
外来病棟 看護師  
佐藤 美香



コープリハビリテーション病院  
3階病棟 看護師  
西村 ののか



老健あかね  
通所リハビリテーション 看護師  
米本 明美



老健あかね  
介護士  
大本 逸人

無料低額診療事業・無料低額介護老人保健施設利用事業を行っています。